

## 【中山・伊草小教職員用】

## 「小学校間の児童の交流」「小中連携・交流」に関するアンケート（案）

学 校 名	
担当学年等	_____年生担任・その他（ ）
氏 名	

## — 「小学校間の児童の交流」に関するアンケート —

（はじめにお読みください）

10月から、平成30年4月の学校統合に向けて、統合対象校（「三保谷小学校と出丸小学校」ならびに「ハッ保小学校と小見野小学校」）同士が、お互いに連携を図ることで、子供たちがお互いに慣れ親しめるよう交流を始めました。

交流は、全学年においてあらゆる授業や校外学習を中心に行い、給食も食べることを内容とし、さらに宿泊学習や修学旅行も検討することとしています。

問1 小学校間において、児童同士の交流を図ることについて、どう思いますか？  
該当する番号に○をつけてください。（1つのみ）

- ① 交流を図る必要はあると思う → 問2、3、4、5へ
- ② 交流を図る必要はないと思う → 問6へ
- ③ 分からない → 問7へ

問2 問1で①を選択した先生のみお答えください。

小学校間において、児童同士の交流を図る必要はあると思う理由は何ですか？  
該当する番号に○をつけてください。（1つのみ）

- ① 児童にとっては、社会性を身に付ける機会になると思うから
- ② 児童にとっては、切磋琢磨する機会になると思うから
- ③ 教職員にとっては、他校の教職員を知る機会になると思うから
- ④ 教職員にとっては、他校の授業方法等を知る機会になると思うから
- ⑤ その他（ ）

問3 問1で①を選択した先生のみお答えください。

あなたが所属する学校の児童は何処の小学校と交流を図ることがよいと思いますか？  
該当する番号に○をつけてください。（いずれか1つ）

- ① 中山小学校と伊草小学校同士だけで交流を図るのがよいと思う
- ② 中山小学校と伊草小学校の間だけでなく、三保谷・出丸・ハッ保・小見野小とも交流を図るのがよいと思う

問4 問1で①を選択した先生のみお答えください。

どのように児童同士の交流をおこなうのがよいと考えますか？

該当する番号に○をつけてください。(1つのみ)

- ① 全学年で、あらゆる教科・行事に渡って交流するのがよい
- ② 全学年で、特定の教科・行事に限って交流するのがよい
- ③ 学年を限定し、あらゆる教科・行事に渡って交流するのがよい → 問5
- ④ 学年を限定し、特定の教科、行事に限って交流するのがよい → 問5
- ⑤ その他 ( )

問5 問4で③、④を選択した先生のみお答えください。

特に何年生の児童を対象に交流するのが良いと考えますか？

該当する番号に○を付けてください。(いくつでも)

- ① 1年生
- ② 2年生
- ③ 3年生
- ④ 4年生
- ⑤ 5年生
- ⑥ 6年生

問6 問1で②を選択した先生のみお答えください。

小学校間で児童同士の交流を図る必要はないと考える理由は何ですか？

該当する番号に○をつけてください。(1つのみ)

- ① 小学校間において児童同士の交流を図る意義が見出せないから
- ② 少年団や学童クラブにおいて、すでに児童の交流がおこなわれているから
- ③ 児童同士の交流は、児童に帰って悪い影響があると思うから
- ④ 児童同士の交流は、教職員の負担が大きいと考えられるから
- ⑤ その他 ( )

問7 問1で③を選択した先生のみお答えください。

小学校間で交流を図ることについて、分からないと思うのは何故ですか？

自分の気持ちに近い番号に○をつけてください。(1つのみ)

- ① 児童同士の交流を図ることは良いと思うが、やり方が分からないから
- ② 児童同士の交流を図ることは良いと思うが、効果が検証できていないから
- ③ 児童同士の交流を図ることは良いと思うが、負担が大きいと思うから
- ④ その他 ( )

— 「小中連携・交流」に関するアンケート —

問 8 文科省によれば、中一ギャップを解消するには、小学校から中学校への接続がスムーズにおこなわれる必要から、小中連携・交流が必要であるとされています。

小中連携・交流について、あなたはどのように考えますか？

該当する番号に○を付けてください。(1つのみ)

- ① 小中連携・交流は必要だと思うし、実施すべき →問 9
- ② 小中連携・交流は必要だと思うが、事前に検討が必要 →問 10
- ③ 小中連携・交流は必要だと思うが、実施するのは困難 →問 11
- ④ 小中連携・交流は必要ない →問 12
- ⑤ 分からない →問 13

問 9 問 8 で①を選択した先生のみお答えください。

どのような小中連携・交流が考えられますか？

該当する番号に○を付けてください。(1つのみ)

- ① 小・中学校教職員の人事交流
- ② 小・中学生の合同による授業
- ③ 中学校教員による小学校での授業（またはその逆）
- ④ 小学生の部活動体験
- ⑤ その他（ )

問 10 問 8 で②を選択した先生のみお答えください。

小中連携・交流に際し、事前にどのような検討が必要と考えられますか？

該当する番号に○を付けてください。(1つのみ)

- ① 時間割、授業日数等の調整
- ② 事業内容の検討、研究
- ③ 交流にかかる交通手段
- ④ その他（ )

問 11 問 8 で③を選択した先生のみお答えください。

小中連携・交流を実施するのは困難と考える理由は何ですか？

該当する番号に○を付けてください。(1つのみ)

- ① 中学校（小学校）の教員免許がないから難しい
- ② 小・中学校では、教職員の意識、文化が異なるから難しい
- ③ 小・中学校が別々の場所にあるから難しい
- ④ その他（ )

問 12 問 8 で④を選択した先生のみお答えください。

小中連携・交流の実施は必要ないと考える理由は何ですか？  
該当する番号に○を付けてください。(1 つのみ)

- ① 川島町では中一ギャップの心配はないと思うから必要ない
- ② 教職員の負担が増えると考えられるから必要ない
- ③ 児童・生徒に悪い影響があると考えられるから必要ない
- ④ その他 ( )

問 13 問 8 で⑤を選択した先生のみお答えください。

小中連携・交流の実施が必要あるか否か分からないと思う理由は何ですか？  
自分の気持ちに近い番号に○を付けてください。(1 つのみ)

- ① 小中連携・交流は必要だと思うが、やり方が分からないから
- ② 小中連携・交流は必要だと思うが、効果が検証できていないから
- ③ 小中連携・交流は必要だと思うが、負担が大きいと思うから
- ④ その他 ( )

問 14 問 8～13 の回答内容を踏まえてお答えください。

川島町立小学校規模適正化計画では、平成 30～34 年度の 5 年間で、小中一貫教育に関する研究をおこなうこととしております。小中一貫教育研究に関する研究について、何かご意見がありましたら、ご記入ください。

小中一貫教育に関する研究についての意見	
---------------------	--

12月22日までに、教育総務課までご回答ください。